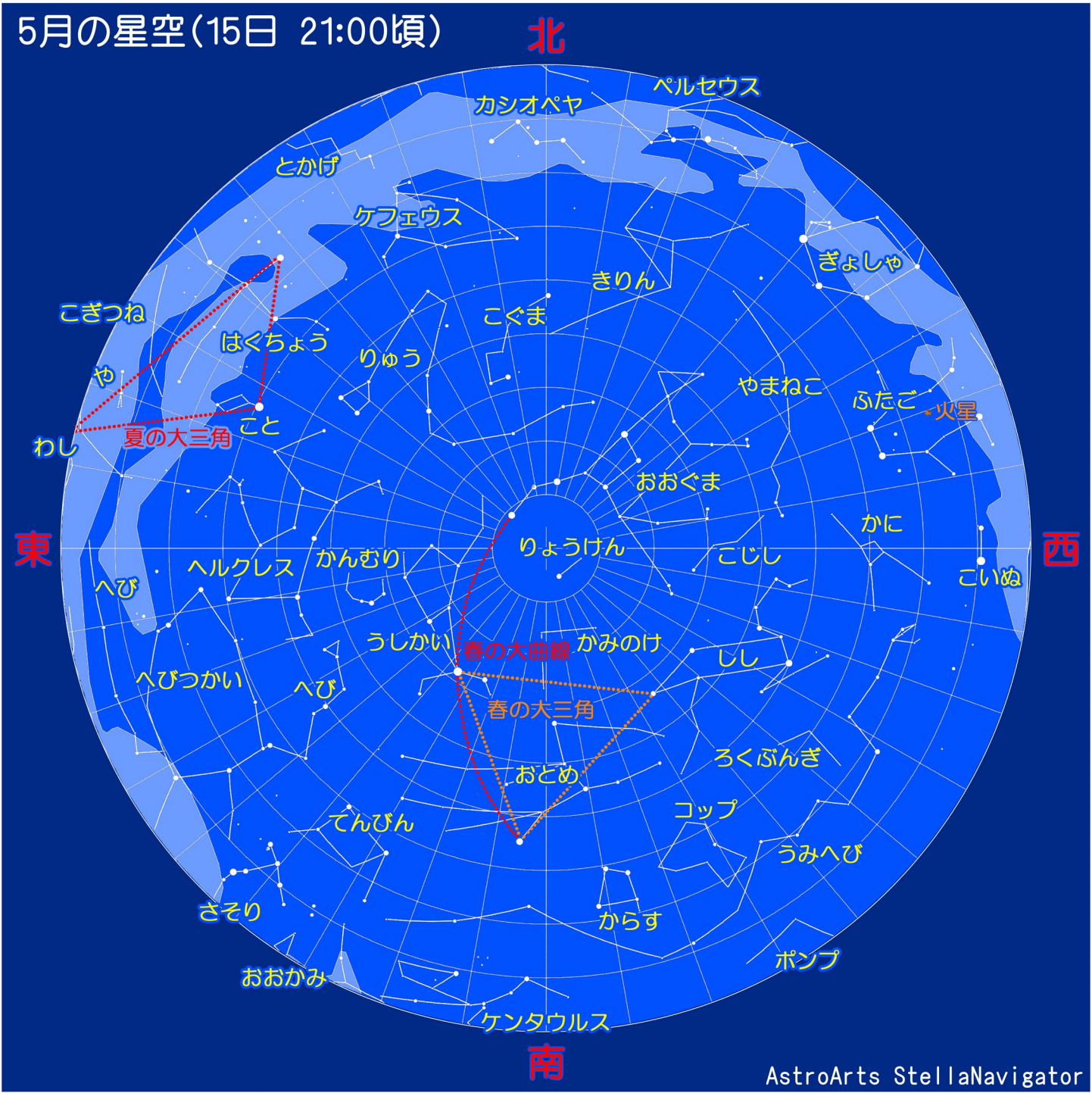


銀河の森天文台
2021年5月みどころ天体情報

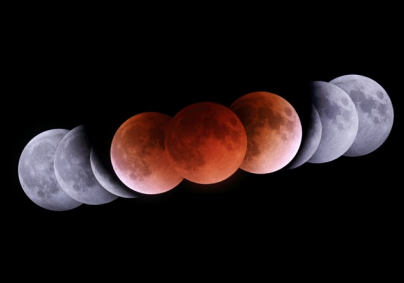


今日のイチオシ！

☆皆既月食(5月26日)

5月26日の夕方から宵にかけて、皆既月食が起こります。陸別で見ることができるものとしては約3年ぶりです。陸別で月が昇るのは18時40分、このときすでに月は少し欠けた状態です。皆既食の始まりは20時11分、20時19分には食の最大を迎えます。皆既食の終了は20時26分です。

南東の空の低いところでの皆既月食ですので、南東方向の見晴らしの良い場所で観察しましょう。



皆既月食

月

出 没

4日 下弦 01:06 10:39

12日 新月 04:17 19:08

20日 上弦 10:58 00:50

26日 満月 18:27 04:35

天文台から月を見ることが
できるのは22~27日頃、望
遠鏡での見頃は上弦前後で
す。

距離：約38万km

水星

5月は肉眼で水星を見るチ
ャンスです。17日に迎える
東方最大離角の頃はもちろ
ん、28日には金星と大接近
するため、この日の前後は
金星を目印に水星を探すこ
とができます。日没後の西
の低空に注目です。

太陽からの距離：約5790万km

M3(球状星団)

明るい見事な球状星団で
うしかい座のアルクトゥー
ルスとりょうけん座のコル
・カロリの間あたりに位
置しています。密集度高
いために、双眼鏡では恒星
と区別が付きにくいかし
れません。

距離：約3万3900光年

M13(球状星団)

北天で最も明るい球状星
団で、位置さえ知っていれ
ば双眼鏡でも簡単に見つ
けることができます。

望遠鏡では、中心部まで
星が密集した、見事な姿を
観察することができます。

距離：約2万5100光年

アルギエバ(重星)

しし座の首のつけねのあ
たりに位置する星で、橙色
の2.4等星と黄色3.6等星の
ペアの二重星です。実際に
望遠鏡でのぞいてみると、
橙色のほぼ同じ明るさの星
のペアとして見ることがで
きます。

距離：約126光年

ちょっとマニア

・NGC4631(銀河)

りょうけん座に位置する
銀河で、その姿から「くじ
ら銀河」という愛称で呼ば
れています。りくろ望遠鏡
では、ひし形を横に伸ばし
たような淡い光芒として見
ることができます。

距離：約2500万光年

M51(銀河)

銀河の渦巻の腕の先に小
さな銀河(NGC5195)を伴っ
ていることから、子持ち銀
河という愛称で呼ばれてい
ます。

月明りのない夜には2つ
の銀河が実際につながって
いる様子を見ることができ
ます。

距離：約2100万光年

Me111(散開星団)

かみのけ座に位置する散
開星団です。大きく広がつ
た星団で、天文台の15cm双
眼鏡では、はみ出してしま
います。肉眼や小型の双眼
鏡で観察するのが良いでし
ょう。

距離：約280光年

その他おすすめ

- ・M5(球状星団)
- ・M53(球状星団)
- ・M66(銀河)
- ・M82(銀河)
- ・M104(銀河)
- ・アルクトゥールス(恒星)
- ・コル・カロリ(重星)
- ・プルケリマ(重星)

5・6月の銀河の森天文台カレンダー

5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1			1	2	3	4	5
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
23 30	24 31	25	26	27	28	29	27	28	29	30			

開館時間

14:00~22:30
(4月~9月)

13:00~21:30
(10月~3月)

休館日